



2019年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2018年10月30日

上場会社名 ヤスハラケミカル株式会社
 コード番号 4957 URL <http://www.yschem.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安原 禎二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画部長 (氏名) 敷田 憲治

TEL 0847-45-3530

四半期報告書提出予定日 2018年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期の業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	6,893	10.4	444	3.9	612	8.3	460	259.0
2018年3月期第2四半期	6,245	6.6	462	2.0	565	65.8	128	53.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	44.78	
2018年3月期第2四半期	12.47	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	24,255	18,992	78.3
2018年3月期	24,189	18,581	76.8

(参考)自己資本 2019年3月期第2四半期 18,992百万円 2018年3月期 18,581百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		6.00		6.00	12.00
2019年3月期		6.00			
2019年3月期(予想)				6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,757	6.4	663	33.2	851	19.4	625	39.5	60.93

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期2Q	10,839,663 株	2018年3月期	10,839,663 株
期末自己株式数	2019年3月期2Q	564,977 株	2018年3月期	564,977 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期2Q	10,274,686 株	2018年3月期2Q	10,274,789 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益の回復や堅調な雇用環境を背景に、緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、通商問題の動向が及ぼす影響による世界経済の下振れ懸念があり、先行きは不透明な状況で推移しております。

当社が関係しております粘着・接着・香料・電子材料・ラミネート業界におきましては、継続的な原材料高や全体的な市場の低迷、企業間における価格競争の激化等により、引き続き厳しい経営環境となりました。

このような経済情勢のなかで、当社といたしましては、高付加価値製品の開発、新規市場並びに新規顧客の開拓、既存取引先との関係強化を強力に推進し販売の強化・拡大に努力する一方、全社にわたり生産効率の向上、業務の効率化を図り、全力で収益の確保に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高6,893百万円(前年同四半期比10.4%増)、営業利益444百万円(同3.9%減)、経常利益612百万円(同8.3%増)、四半期純利益460百万円(同259.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の資産につきましては、前事業年度末に比べ65百万円増加し、24,255百万円となりました。これは主に、土地及び投資有価証券が減少した一方で、現金及び預金、製品、原材料及び貯蔵品が増加したことによるものであります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ345百万円減少し、5,262百万円となりました。これは主に、短期及び長期借入金の減少によるものであります。

純資産につきましては、前事業年度末に比べ410百万円増加し、18,992百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、4,041百万円となり前事業年度末に比べ573百万円の増加となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、515百万円(前年同四半期は384百万円の収入)となりました。

これは主に、税引前四半期純利益の増加によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は、362百万円(前年同四半期は77百万円の支出)となりました。

これは主に、有形固定資産の売却及び投資有価証券の償還によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、406百万円(前年同四半期は181百万円の支出)となりました。

これは主に、長期借入金の返済によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2018年4月27日に公表いたしました2019年3月期の通期の予想を修正いたしております。

詳細につきましては、本日(2018年10月30日)公表いたしました「2019年3月期第2四半期業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,214,051	4,545,279
売掛金	2,701,037	2,711,504
製品	2,046,750	2,291,149
仕掛品	1,177,543	1,263,576
原材料及び貯蔵品	5,136,807	5,262,077
その他	655,416	363,845
貸倒引当金	△2,701	△2,711
流動資産合計	15,928,905	16,434,721
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,087,952	1,058,419
機械及び装置(純額)	1,037,163	930,244
土地	3,205,469	3,042,231
その他(純額)	636,496	617,503
有形固定資産合計	5,967,082	5,648,399
無形固定資産	78,722	70,666
投資その他の資産		
投資有価証券	1,293,438	1,104,633
繰延税金資産	337,735	334,449
その他	593,371	671,793
貸倒引当金	△9,642	△9,642
投資その他の資産合計	2,214,902	2,101,233
固定資産合計	8,260,708	7,820,299
資産合計	24,189,613	24,255,021
負債の部		
流動負債		
買掛金	532,881	565,166
短期借入金	1,280,040	1,160,046
未払法人税等	—	164,742
賞与引当金	129,454	146,863
その他	711,929	499,208
流動負債合計	2,654,304	2,536,025
固定負債		
長期借入金	1,760,008	1,540,012
退職給付引当金	480,707	466,145
役員退職慰労引当金	506,462	519,478
環境対策引当金	164,517	164,517
その他	41,968	36,696
固定負債合計	2,953,663	2,726,849
負債合計	5,607,968	5,262,874

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2018年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,789,567	1,789,567
資本剰余金	1,729,013	1,729,013
利益剰余金	15,019,330	15,417,768
自己株式	△391,877	△391,877
株主資本合計	18,146,034	18,544,472
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	435,611	447,674
評価・換算差額等合計	435,611	447,674
純資産合計	18,581,645	18,992,146
負債純資産合計	24,189,613	24,255,021

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	6,245,970	6,893,599
売上原価	4,850,140	5,456,301
売上総利益	1,395,829	1,437,297
販売費及び一般管理費	932,905	992,468
営業利益	462,923	444,829
営業外収益		
受取利息	5,137	10,699
受取配当金	11,598	11,856
為替差益	51,005	128,026
その他	41,169	24,502
営業外収益合計	108,911	175,084
営業外費用		
支払利息	2,136	4,140
手形売却損	3,886	3,226
その他	108	9
営業外費用合計	6,131	7,376
経常利益	565,703	612,537
特別利益		
固定資産売却益	—	4,209
特別利益合計	—	4,209
特別損失		
固定資産処分損	388	14,017
環境対策費	400,000	—
特別損失合計	400,388	14,017
税引前四半期純利益	165,315	602,729
法人税、住民税及び事業税	157,540	144,640
法人税等調整額	△120,394	△1,998
法人税等合計	37,146	142,642
四半期純利益	128,169	460,086

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	165,315	602,729
減価償却費	222,084	227,164
環境対策引当金の増減額(△は減少)	400,000	—
受取利息及び受取配当金	△16,736	△22,555
支払利息	2,136	4,140
為替差損益(△は益)	△50,233	△101,244
固定資産売却損益(△は益)	—	△4,209
固定資産処分損益(△は益)	388	14,017
売上債権の増減額(△は増加)	△73,376	△10,466
たな卸資産の増減額(△は増加)	201,067	△455,701
前渡金の増減額(△は増加)	△182,049	75,362
仕入債務の増減額(△は減少)	47,620	32,284
その他	△92,476	97,259
小計	623,739	458,780
利息及び配当金の受取額	16,162	21,634
利息の支払額	△2,095	△4,106
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△253,518	39,096
営業活動によるキャッシュ・フロー	384,287	515,405
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	218,022	241,906
有形固定資産の取得による支出	△177,716	△162,535
有形固定資産の売却による収入	—	156,421
無形固定資産の取得による支出	△4,194	—
投資有価証券の取得による支出	△5,003	△5,299
投資有価証券の償還による収入	—	211,450
保険積立金の積立による支出	△108,833	△79,349
投資活動によるキャッシュ・フロー	△77,726	362,593
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△119,994	△339,990
リース債務の返済による支出	—	△4,872
自己株式の取得による支出	△42	—
配当金の支払額	△61,697	△61,244
財務活動によるキャッシュ・フロー	△181,733	△406,107
現金及び現金同等物に係る換算差額	50,233	101,244
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	175,060	573,134
現金及び現金同等物の期首残高	3,508,422	3,468,320
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,683,483	4,041,455

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。